

# ロータリー財団月間 リソースのご案内

< RI ページ >\*タイトルにリンクが設定されていますのでクリックしてリンク先ご参照下さい。

#### ▶ ロータリー財団

ロータリー財団は、皆さまからのご寄付を世界各地での奉仕活動に役立てています。

100年以上も前に創立されて以来、ロータリー財団は、教育の支援や持続可能な成果を生み出すプロジェクトに総額40億ドル以上の資金を提供してきました。一つひとつのご寄付により、世界中の地域社会を少しずつ変えていくことができます。

#### ▶ 奉仕プロジェクトセンター

奉仕プロジェクトセンターでは、ロータリークラブや地区が実施した様々な活動や計画中のプロジェクトの情報を掲載・閲覧することができます。9月から補助金センターとリンクし、補助金の申請や補助金に関するリソースもこのサイトからご覧いただけます。

#### ▶ ロータリー行動グループ

ロータリー行動グループは、クラブが地域社会を強化するための持続可能かつ効果的な奉仕プロジェクトを立案するのを支援します。プロジェクトの計画と実施に関してクラブに助言を与え、パートナーや資金、リソースを探す手助けをしてくれます。

## ▶ ロータリー財団専門家グループ(Cadre)

ロータリー財団専門家グループ(Cadre)とは、ロータリー財団プロジェクトのインパクト強化を支援する、

ロータリー会員のネットワークです。<u>ロータリーの重点分野</u>と財務監査における専門知識を生かして、ロータリー 財団の資金管理を支え、会員が効果的にプロジェクトを計画、実施、評価できるよう支援します。

専門家グループのメンバーは、<u>ロータリーの地区リソースネットワーク</u>の一部です。技術的かつ地域的な専門知識に加え、補助金の要件や方針について定期的に学び、持続可能なプロジェクトに必要な技術や要素についてアドバイスしたり、モニタリングと評価を支援したりします。

## ▶ パートナー

より効果的で持続可能性の高いプロジェクトを計画するため、ロータリーのパートナーとクラブが協力することができます。

< **ラーニングセンター** > 詳細はラーニングセンターコース一覧をご確認ください。



- < 各種資料 >
- ~ 財団概要 ~
- ▶ ロータリー財団概要資料
- ▶ <u>年次報告(PDF版)</u> ウェブ版は<u>こちら</u>
- ▶ 恒久基金の財務報告
- ▶ ロータリー財団参照ガイド
- ~ ご支援をお願いする ~
- ▶ ロータリー:ご支援がかたちになるとき
- ▶ 年次基金のリソース
- **Every Rotarian Every Year パンフレット**
- ▶ ポール・ハリス・ソサエティパンフレット
- ▶ アーチ・クランフ・ソサエティのパンフレット
- ▶ ポリオを根絶する 5 つの理由
- ~ ロータリーの補助金 ~
- ▶ My ROTARY ロータリーの補助金
- ▶ 変化をもたらそう:ロータリーの補助金(PDF)
- ▶ ロータリーインパクトハンドブック
- ~ ロータリー平和フェローシップ ~
- ▶ ロータリー平和フェローシップ・プログラム

修士号取得プログラムについては<u>こちら</u> 専門能力開発修了証プログラムについては<u>こちら</u>

- ~ ポリオプラス ~
- EPN ウェブサイト https://www.endpolio.org/ja
- < 運営に役立つ手引き >
- 寄付・認証の手引き(2025-26 年度版)
- < ウェブ掲載記事 >
- ▶ ポリオ根絶を解説

この数週間、「ポリオ根絶」という言葉を何度も耳にした方もいるでしょう。ロータリー会員は1年間いつでもポリオ根絶活動を行いますが、特に10月24日の「世界ポリオデー」に向けた1カ月間はその話題で持ち切りになります。この日はロータリーにとって重要な日。40年近く続けてきたポリオ根絶へのコミットメントを改めて確認する特別な日なのです。

(2025 年 10 月 Rotary ニュース・特集記事より)

世界中で活躍する「行動人」 2025 年 10 月 野生型ポリオの常在国でウイルスと闘う

WHO 事務局長による 2025 年ロータリー国際大会でのスピーチ 世界ポリオデーの変遷

毎日がポリオデー



#### ➤ ビル・ゲイツ氏との Q&A

ロータリーと共に世界ポリオ根絶推進活動(GPEI)のパートナー団体であるゲイツ財団は、設立以来 25 年間で 1,000 億ドル以上の慈善寄付をしてきました。そして今、同財団の事業終了に向けてさらに寄付を加速させ、 2045 年 12 月 31 日までにその 2 倍以上の資金を使い切ることを目指しています。 (2025 年 10 月 Rotary ニュース・特集記事より)

#### ▶ 学びと祝賀に満ちた 2025 年ロータリー国際大会の寄付者行事

カナダ・カルガリーで開催された 2025 年ロータリー国際大会では、ロータリーの活動を支える寄付者たちが、さまざまな特別行事に集いました。<u>ロータリー財団</u>は、ご寄付を通じて今年度に恒久基金を 20 億 2,500 万米ドルとすることを目指し、世界中で人びとの暮らしを変え続けています。

(2025 年 9 月 Rotary ニュース・特集記事より)

## ▶ 2025 年国際平和デー:平和な世界のためにできること

世界理解、親善、そして平和の推進に取り組む団体として、ロータリーは 9 月 21 日の国連「国際平和デー」を、平和と友情の行動を鼓舞する機会として認識しています。2025 年のテーマ「<u>平和な世界のために今行動しよう</u>」は、私たち一人ひとりが日常生活の中で、クラブや地域社会、さらには地域・国家・世界レベルで、平和を築き、紛争を防ぐためにできることがあることを改めて認識させるものです。 (2025 年 9 月 ロータリーボイスより)

## ▶ 大規模プログラム補助金による母子の健康プロジェクトの成果

2024 年初頭、『Rotary』誌の記者がアフリカを訪れ、同国の高い妊産婦死亡率の削減を目指す大きな取り組みを取材しました。「ナイジェリアにおける健康な家族のための協力」は、質の高い妊産婦医療サービスの提供拡大とその利用促進を目的として、ロータリーの大規模プログラム補助金から 200 万ドルを受領しました。(2025 年 9 月 Rotary ニュース・特集記事より)

## ▶ ネパール訪問記:クラブが建設支援した学校を訪ねて

橋本ロータリークラブ(和歌山)では、15年以上前からネパールの学校建設支援を行っています。昨年に続き今年もネパールを訪問しました。

(2025年8月 ロータリーボイスより)

## ▶ 東日本大震災:平和フェロー 災害から学ぶ

国際基督教大学(ICU)に設立された「ロータリー平和センター」は、ロータリー平和プログラムの一翼を担いながら、20 年以上にわたり歩みを続けてきました。

(2025年8月 ロータリーボイスより)

#### ▶ 突然のひらめきでつくった冠名基金

日本人の多くは「亡くなる時が一番お金持ち」といわれます。先行き不透明な経済状況では老後が心配ですから、ひたすら節約と貯金に努めるのも無理はありません。

(2025年8月 ロータリーボイスより)



## ▶ 倫理のジレンマ:奉仕プロジェクトや補助金で利害の対立を避けるには

ロータリー会員は、「四つのテスト」という道徳的指針に沿って行動します。 (2025 年 8 月 ロータリーボイスより)

## ▶ タイ山岳民族の定住化へ向けての農業研修

豊橋ロータリークラブでは、1998年より独自に国際奉仕活動「タイの山岳民族定住化と農村開発の支援」に取り 組んでいます。

(2025年7月 ロータリーボイスより)

## ▶ コロンビアにおける平和の推進を目的としたプログラムに大規模プログラム補助金を授与

国際ロータリーは、カルガリー(カナダ)で開催中のロータリー国際大会で、2025 年大規模プログラム補助金を、「コロンビアにおける平和と繁栄への道」(Pathways to Peace and Prosperity in Colombia)プログラムに授与することを発表しました。これはロータリーから授与される 5 件目の大規模プログラム補助金となります。(2025 年 6 月 Rotary ニュース・特集記事より)

## ▶ 捨てられたパソコンを奉仕に生かす

世界には、学習のためにデジタルツールを利用できない子どもが数百万人います。その一方、毎年数百万台の電子機器が廃棄物として処分されています。しかし台湾南部では、壊れたパソコンが捨てられておしまい、となるのではなく、ロータリーが主導するプロジェクトを通じて人びとの未来を支える力となっています。 (2025年3月 Rotary ニュース・特集記事より)

#### ▶ グローバル補助金のための一対一のサポート

ピース・ジェフリー・タレムワさん(タンザニアとウガンダの一部を含む第 9214 地区パストガバナー)は、海外の 開発機関での勤務を通じて、20 年以上にわたり補助金の運営に携わってきました。 (2025 年 3 月 Rotary ニュース・特集記事より)

## ▶ 現場で活躍するスペシャリストたち

メキシコ、チアパス州のある産科病院で、黄疸治療器の青いライトを浴びる幼い赤ちゃんの写真。この写真を手に、「この機器のおかげで、この病院は地域の小児科病院としても機能できるようになったんです」と、ラモーナ・デルマスさん(米国カリフォルニア州、ビショップ・サンライズ・ロータリークラブ会員)は話します。 (2025年3月 Rotary ニュース・特集記事より)

#### ▶ 安全な水を世界に届けたい

私たち秦野中ロータリークラブが活動する神奈川県秦野市は、名水の里とも言われる山に囲まれた自然豊かな町です。潤沢で美味しい水があふれ、その恩恵を受けて今を生きています。こうした私たちだからこそ水の大切さを改めて認識でき、「安全な水を届けること」をミッションに掲げて活動しています。 (2025年1月 ロータリーボイスより)

■ Rotary ニュース・特集記事ページは≫こちら ■ ロータリーボイスページ(日本語)は≫こちら



#### < 映像資料 >

#### ▶ 今こそ行動を:共にポリオを根絶しよう

このビデオは、ポリオ根絶のための寄付、支援、意識向上をロータリー会員に呼びかけるものです。

[日本語字幕 1分26秒]

#### ▶ オータム・ゴースト(秋の亡霊)

12歳だったビビ・エバートさんとコペンハーゲンでの1950年代のポリオ流行のストーリーを紹介した動画。これが、医療革新へとつながり、現代の集中治療室の土台を築くことになりました。 [日本語字幕 4分19秒]

#### ▶ 現場とオンラインでポリオと闘う

UNICEF(国連児童基金)でデジタル・コミュニケーションを担当するロータリー会員、ダイアナ・マリア・ピルガさんの活動を描いた動画。ダイアナさんはパキスタンでポリオ根絶プログラムに携わり、誤情報と闘い、地域社会の信頼を築き、予防接種キャンペーンを支援しています。 [日本語字幕 2分14秒]

### ▶ ポリオに打ち克つには

隠れたポリオウイルスを発見するためにポリオ根絶プログラムが適応し、変革し、進化し続けていることを紹介した動画。 [日本語字幕 4分34秒]

#### ▶ セルビアの未来のイノベーター育成

「Robots for Primary Schools」は、セルビアの若い学生を対象に、テクノロジー教育の機会を改善するプロジェクトです。 [日本語字幕 3分27秒]

#### ▶ 中東・北アフリカでの平和の推進者:バーチェシェヒル大学ロータリー平和センター

バーチェシェヒル大学(BAU)オットー&フラン・ウォルター・ロータリ平和センター(トルコ、イスタンブール)2025 年2月。 「日本語字幕 3分07秒]

## ▶ よりインクルーシブな社会の実現に取り組む平和フェロー(ウガンダ)

Diversity Ability Support Network System(DASUNS)は、ウガンダの障害のある人たちに、個人的な職業支援を提供しています。DASUNSは、マケレレ大学の元ロータリー平和フェローであるロナルド・カスレさんによって設立されました。 「日本語字幕 4分05秒]

#### ▶ ナイジェリアの母子の健康に変化をもたらす

「ナイジェリアの家族の健康のための協力」は、妊産婦と新生児の死亡率を 25%削減し、臨床現場で医療を受ける家族の数を増やすことを目指しています。

「日本語字幕 4分20秒]

## ▶ ロータリーの活動分野:概要(字幕付き、30 秒、16:9)

ロータリーは、国際的な協力関係を築き、人びとの生活を向上させ、より良い世界をつくるために活動しています。ロータリーの会員は、持続可能な変化を生み出すために、重点分野を通じて手を取りあい、行動を起こしています。 [日本語字幕 30秒]

■ブランドリソースセンターの動画一覧は≫こちら ■利用規約は≫ こちら

【マンスリーリソース配信終了のお知らせ】
「マンスリーリソース」は本年いっぱいをもちまして
配信を終了させていただくこととなりました。
これまでご覧いただきました皆様に、心より感謝申し上げます。

国際ロータリー日本事務局 業務推進室 108-0073 東京都港区三田1丁目 4-28 三田国際ビル 24F Tel: 03-5439-5802 Fax: 03-5439-0405 Email: rijpnpi@rotary.org